

折々の記 No164：四季の丘への地道な努力！

(H23/2/28 記)

宝登山の蠟梅がかなり咲き綻び、紅梅・白梅は見頃を過ぎつつあるとの報道に思い立って、久しぶりに宝登山を訪れた。宝登山は、埼玉県秩父地方長瀬町にある標高約 500m の山であり、山麓には宝登山神社が、山頂には宝登山神社の奥宮がある。宝登山神社は、秩父地方を代表する秩父神社、三峯神社と共に秩父 3 社の一つである。

宝登山は、日本武尊に纏わる伝説の残る霊山でもある。また、蠟梅や紅・白梅で有名である。その情景を念頭に詠める漢詩

「楽紅白蠟梅於宝登山」(H23/2/26 作)

「前 望 秩 父 武 山 嶽 馥 郁 梅 香 誘 吟 心
登 至 奥 宮 微 滲 汗 鴛 鴦 相 見 接 春 林」

埼玉県人でありながら、意外にも秩父のことをよく知らない。秩父には宝登山以外にも多くの見所があるので、併せて紹介したい。考えて見ると結構訪れているものだ。

1 蠟梅、紅・白梅

関東地方随一の「臘梅(園)」には、250 株、1,000 本の臘梅があり、また隣接する「梅百花園」は、日本一品種の多い梅園で約 170 種、約 470 本の梅の木が植えられている。それぞれに品種の名前の書かれた札が下げられており、黄色い蠟梅や紅梅・白梅が観光客の目を楽しませて呉れている。



2 「四季の丘」運動

前回登った時との差異は、宝登山の植林が大規模に行なわれていることである。小中学校の生徒や各種のボランティア団体による蠟梅、山躑躅、コナラ等の植林が行なわれていた。登山道沿いには山躑躅が植えられ、その奥側にはヤマザクラ・カエデ・コナラが、蠟梅園近くには蠟梅が植林されていた。宝登山を「四季の丘」とする事業が 2007 年から行なわれている。



多くの団体や個人ボランティアが参加しており、数年後には楽しみだ。

3 宝登山神社

宝登山神社は、秩父神社、三峯神社と並ぶ秩父三社の一つであり、神日本磐余彦尊（神武天皇）、大山祇神、火産霊神を祀る。宝登山山頂には「宝登山神社奥宮」がある。



宝登山神社伝によれば、第12代景行天皇の41年（111年）皇子日本武尊が勅命によって東国平定の時、遥拝しようと山頂に向っている折、巨犬が出てきて道案内をしてくれた。その途中、東北方より猛火の燃えて来るのに出遇い、尊の進退はどうすることもできない状態になってしまった。その折巨犬は猛然と火中に跳入り火を消し止め、尊は無事頂上へ登り遥拝することができた。尊は巨犬に大いに感謝したところ、忽然と姿を消した。このことから「火止山」の名が起きたという。また巨犬は大山祇神の神犬であった事を知り、また防火守護のため火産霊神を拝し、その後山麓に社殿を建て三神を鎮祭し、これが宝登山神社の起源であると伝えられる。

小生が関連するNPOの役員である秩父隊友会長の尽力により、毎年2月11日の「建国の日」に宝登山神社で建国記念祭が挙行されている。

4 秩父に関連する参考事項

(1) 古代、良質の馬産地であり、知々夫国造が置かれたり、また坂東八平氏のうちの秩父氏を輩出するなど、昔から開けていた地域である。

①708年（和銅元年） 「和同開珎の鑄造」

②1884年（明治17年） 「秩父事件」

日本史上最大規模の民衆蜂起とされる事件。

③2000年（平成12年） 「秩父原人捏造事件」

(2) 秩父宮家の由来

明治35年6月25日、大正天皇と貞明皇后の第二皇子である淳宮雍仁親王殿下がご成年に達せられた折り、大正天皇より秩父宮の宮号を賜り「秩父宮家」が創立された。秩父連山は武蔵国の名山であり、遠く日本武尊の伝承など、神話の時代より皇室との縁も深く、これに因んでの宮号であると言われている。今では宮家は断絶している。

(3) 秩父夜祭

秩父夜祭は、秩父神社の例大祭であり、京都祇園祭、飛騨高山祭と共に日本三大曳山祭の1つに数えられている。300年余りの歴史がある。

勇壮な屋台囃子を打ち鳴らし、まちなかを曳き回されるのが笠鉦2基と屋台4基の山車（国重要有形民俗文化財）である。国指定重要無形民俗文化財ともなっている。



例年12月2日から3日に掛けて行われ、日帰りバス旅行で見学したが、それは素晴らしいものであった。が、それにしても寒かった。

(4) 芝桜まつり (羊山公園)



北海道勤務の経験のある者には、「芝さくら＝北海道」のイメージがあるが、羊山公園の芝さくらも一見の価値がある。

広さは約17,600平方メートルに広がり、ピンクや白、紫色など9種40万株以上が咲き誇る。

(5) 秩父札所等

秩父三十四ヶ所の観音霊場は坂東三十三ヶ所、西国三十三ヶ所とともに日本百番観音(33+33+34=100)に数えられており、秩父札所一巡は約100キロと言われている。他に秩父長瀬七草寺もある。

(6) 百名山やトレッキングコース